

令和 8 年度 壱岐市立筒城小学校 学力向上プラン

- 日本国憲法
- 教育基本法
- 長崎県教育方針
- 壱岐市教育方針

【学校教育目標】
子どもを信じ、その成長を支える思いと責任感をもって、「つつきの子」を育てる
【目指す児童像】
つよい子 つづける子 気がやさしい子

【研究主題】
「複式学級」の強みを活かした主体的な学びの創造

- R8 壱岐市学力向上プラン
- 児童の実態
- 保護者・地域の願い
- 教職員の思い等

【本研究が目指す児童の姿】
○主体的に考えを深めたり広げたりすることができる児童

【道徳教育の指導の重点】
○特別の教科道徳の時間を要として道徳的实践力を育てる。

総合的な学習の時間
「フリースタイル・プロジェクト」

- 個別の課題解決学習(10時間×2回)
- ・個別に課題(テーマ)を設定→計画の作成→(情報の収集→実践→振り返り→計画の修正)※繰り返し→まとめ・実践発表
(学びの自己調整)

各教科
授業改善

- ①図や思考ツール等を活用した話し合い活動(話し合いの活性化)
- ②「つつきのふり返し」を活用した学習内容と学び方についてのふり返し
(学びの内省)

主体的な
特別活動

- ①全校総会
・児童全員が学校生活上の議題について意見を言える場を、児童が運営・進行する。
- ②代表委員会(3年以上)
・高学年を中心に行事の内容について議論する。
(自治的な話し合い)

【学習(授業)を支える力の育成】

ICT の効果的な活用:学習者用端末を活用→協働的な学び、個別最適な学びの実現

認めあう・ふれあう・高めあう児童の育成 「心かよう火曜日」:学年関係なく、互いに伝えたいことを伝えたり、様々な活動をともしに行ったりする機会の設定